

“い〜い井戸の日記念フォーラム 2012in 北陸”に参加しました

2012.11.08

関西支店 堀口



平成 24 年 11 月 8 日(木) 富山国際会議場にて、全国さく井協会北陸支部主催 “い〜い井戸の日記念フォーラム 2012in 北陸”が開催されました。

当日は、井戸の 110 番コーナーや地元富山県の観光・物産コーナー、富山の名水の利き水チャレンジコーナーも設けられました。また、元力士で相撲解説者の舞の海秀平様の講演等もあり、会場は大変な賑わいでした。

「昨年は九州の熊本、一昨年は四国の高知」と年に 1 回、全国にて開催されております記念行事ですが、北陸では 2 度目の開催となりました。

当日は、あいにくの雨模様となりましたが、会場となりました富山国際会議場(富山市中心部に位置)には、一般の方々も多数来訪されました。





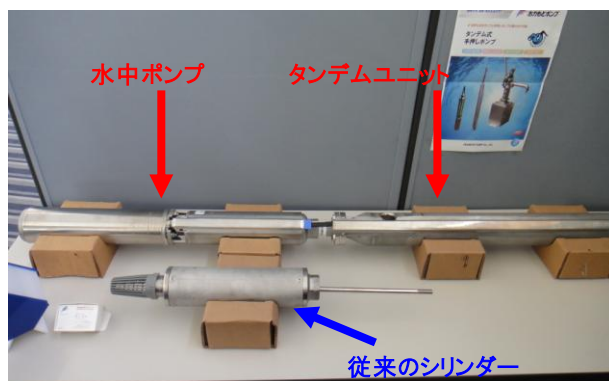
2011年の東日本大震災以降、手押しポンプを中心に防災機器が見直されております。

弊社でも手押しポンプ Z0-Ⅲの実機を持ち込み実際に皆様に体感して頂きましたが、やはり「昔ながらで懐かしい」とのお声が多かったように思われます。

弊社では今回、ひとつのアプリケーションのご提案としまして、新規開発を行いました“タンデム型手押しポンプ”の展示を致しました。

これまでは井戸の中に動力ポンプと手押しポンプを2台併設する場合は、井戸径が150mm以上必要で、井戸内部の配管(揚水管)も手押しポンプ用と水中ポンプ用と別々に2本必要でした。

しかし“タンデム型手押しポンプ”の場合は、井戸径は100mm、井戸内部の配管(揚水管)も1本で共用可能になり、既存の小さな井戸にも据付可能になりました。



近年、東海沖地震や南海地震が来ると言われていますが、全国的に自治体様だけではなく各民間の団体様、企業様でも防災意識が高くなり、防災設備を設置した場所が増加してきております。

また、手押しポンプへのお客様のニーズも使用場所や使用方法によって多種多様化してきており、弊社では出来る限りお応えできるように努めてまいりました、現在ではタンデムユニット方式以外にも可搬式手押しポンプやポータブル式、マンホール式、等 様々なご要望にお応えさせて頂ける様にとアプリケーションを取りそろえてまいりました。

“い〜い井戸の日記念フォーラム 2013”…来年度は愛知県にて開催の予定とのことです。

来年度も皆様のご要望にお応えしましたアプリケーションをご紹介しますように、全社一丸となって取り組んでまいります。